

募 集

平成 29 年度「女性獣医師等就業支援研修」開催のお知らせ

研修受講希望の方へ

日本獣医師会では、農林水産省補助事業として「女性獣医師等就業支援研修」を行っております。この研修は女性獣医師等を対象として、家畜保健衛生所、動物検疫所、民間の家畜診療施設等において、家畜伝染病の検査技術、家畜の診療技術等を修得するための研修を実施し、職場復帰・再就職・就業継続に必要な最新知識の修得、獣医療技術向上を図ることを目的としています。

受講者は原則として大学既卒の女性獣医師ですが、産休代替職員等については男性も可としています。地方獣医師会会員資格の有無は問いません。

参加を希望する方は、本会 HP

(http://nichiju.lin.gr.jp/topics/topic_view.php?rid=3043)

の申込書にご記入いただき、本会宛て FAX (03-3475-1604) または E-mail (kyogikai@nichiju.or.jp) にて申込みください。具体的な研修受入先・日程等に

ついては、本会において調整いたしますが、必ずしもご希望に沿えない場合がありますので、予めご承知おきください。

なお、参加費は無料ですが、開催地までの旅費等は参加者の自己負担になります。

研修受入先(家畜診療施設や家畜保健衛生所等)の方へ

本研修は、産業動物獣医師確保の観点から、産業動物診療分野や家畜衛生分野への就業を希望されている方のための研修です。家畜診療施設や家畜保健衛生所等においても、来年度採用内定者・中途採用・再任用等の方々の就業前の事前研修としても、本研修を積極的にご活用ください。該当者がいる場合は、お手数でも本会宛てにご連絡 (TEL: 03-3475-1601) いただきたくお願いいたします。また、研修に必要な資材等の経費は本会で負担いたしますので、ご相談ください。

女性獣医師の就業支援のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

案 内

第 41 回 大動物臨床研究会シンポジウム

日 時：平成 29 年 11 月 11 日(土) 9:30～17:00

場 所：酪農学園大学 中央館学生ホール

〒 069-8501 江別市文京台緑町 582

(☎ 011-386-1111)

主 催：大動物臨床研究会 (会長：高橋俊彦)

テーマ：「牛の一生における管理 (パートⅨ)

～蹄病を考える～

内 容：

講 演

①「蹄病を理解し、治療する」

阿部紀次 (岩崎市)

②「蹄底潰瘍の原因に迫る。

蹄骨沈下説は本当か？」

石川高明 (北海道中央 NOSAI)

③「牛の管理と蹄病」 滄木孝弘 (帯広畜産大学)

④「蹄病の発生する牛群のコントロール」

安富一郎 (ゆうべつ牛群管理サービス)

総合討論

参加費：正会員 1,000 円、非会員 8,000 円

学 生 500 円 (年会費 4,000 円)

事前登録は不要

その他：意見交換会有り (18:30～20:30)

ホテルエミシア

札幌市厚別区厚別中央 2 条 5 丁目 5-25

(☎ 011-895-8815)

参加費 5,000 円 (事前登録は不要)

問合せ先：福田茂夫

大動物臨床研究会事務局／

道総研 畜産試験場

E-mail: fukuda-shigeo@hro.or.jp

紹介

◎新刊

ライフステージでみる牛の管理 —栄養・行動・衛生・疾病—

牛のライフステージに合わせた適切な管理について、栄養、行動、衛生（環境）、疾病の4つの視点から、各分野の専門家たちが最新の研究データをもとに解説し、農場のバイオセキュリティを考えるう

えで重要な野生動物、野鳥、害虫に関してコンテンツにも言及した、牛の管理にかかわる獣医師の他、農場指導員や生産者、獣医学部・農学部学生に向けた教育ツールとして最適な書。

監修：高橋俊彦，中辻浩喜，森田 茂

定価：本体7,500円（税別）

体裁：B5判 256頁

ISBN978-4-89531-301-8

問合せ先：株緑書房

☎ 03-6833-0560 FAX 03-6833-0566

日本獣医師会学会学術誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの学会学術誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、学会学術誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿を希望される方は、新たに一部改正された「日本獣医師会学会学術誌投稿規程（第70巻3号181頁）」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き（第70巻9号613頁）」を熟読の上、原稿を作成、投稿されるようお願いします。

案 内

日本医師会・日本獣医師会連携シンポジウム

薬剤耐性（AMR）のワンヘルス・アプローチ

開催期日：平成 29 年 11 月 27 日(月)
13:00～17:30

場 所：日本医師会館
〒113-8621
東京都文京区本駒込 2-28-16
(☎ 03-3946-2121 代表)

主 催：厚生労働省
共 催：農林水産省，日本医師会，日本獣医師会
協力支援(予定)：
日本化学療法学会，日本感染症学会，
日本臨床微生物学会，日本獣医学会，
動物用抗菌剤研究会

目 的：政府は毎年 11 月を「薬剤耐性（AMR）
対策推進月間」に設定し，また平成 29 年
11 月 13～14 日に Tokyo AMR One-
Health Conference を開催予定である。
そこで，この時期に厚生労働省の主催，
農林水産省，日本医師会及び日本獣医師会
の共催により市民公開シンポジウムを開催
し，AMR に係る全国的な普及啓発活動の
一層の推進を図る。

内 容：

座 長 賀来満夫（東北大学大学院医学系研究科教授）
田村 豊（酪農学園大学獣医学群教授）

1 挨拶（厚生労働省，農林水産省，日本医師会，
日本獣医師会）

2 基調講演

①「AMR の取組み」

未 定（厚生労働省健康局結核感染症課）

②「薬剤耐性ワンヘルス動向調査年次報告」

渡邊治雄（国際医療福祉大学大学院医療福祉
国際協力学分野教授）

3 講 演

①「家庭飼育動物由来耐性菌の現状」

原田和記（鳥取大学農学部准教授）

②「医療における耐性菌の現状」

柳原克紀（長崎大学大学院医歯薬学総合研究
科教授）

③「動物分野における薬剤耐性の取組み」

木島まゆみ（動物医薬品検査所検査第二部安
全検査第一領域総括上席研究官）

④「小動物診療施設における MRSA の疫学」

臼井 優（酪農学園大学獣医学群准教授）

⑤「医療における薬剤耐性の取組み」

大曲貴夫（国立国際医療研究センター病院国
際感染症センター長）

4 ディスカッション